

本宿コミュニティだより

平成29年3月28日

第87号

本宿コミュニティ協議会

吉祥寺東町 3-25-2

電話 (22) 0763

開館時間 09:00~20:50 毎木曜日休館 ホームページ <http://honjuk-c.sakura.ne.jp/>

平成29年度住民総会開催のご案内 ～地域で仲良く明るいコミセン～

4月16日(日) 13:30～

本宿コミセン ホール

フルート・ハーブミニコンサート (40分)

総 会

住民総会はコミセンの28年度の活動報告、29年度の活動計画を示し、皆さまに承認を頂くと共に、ご意見ご要望をお聞きしてこれからの活動に活かしていくための大切な会議です。ぜひ、たくさんの方々にご参加いただけますようご案内いたします。

多くの方がコミセンに関心を寄せて下さる事、足を運んでいろいろな形で利用して下さる事が地域コミュニティ参加の第一歩ではないかと思っております。その拠点として愛されるコミセンを目指します。

コミセンってなに？



武蔵野市のコミュニティセンターは市の施設ですが、運営管理は地域の市民ボランティアによって組織されているコミュニティ協議会が行っています。

本宿コミセンでは、運営委員は毎月会議を開き、コミセン祭り等の主催事業の企画立案や、コミセンの運営について話し合い、また、窓口業務も担っています。コミセン便りの配布やコミセン祭りのお手伝いなど多くの場面で協力員も参加しています。皆様の協力により良いコミセンにしたいと思います。ご関心のある方はぜひ声をおかけください。

外壁工事終了しました

昨年より行っておりましたコミセン改修工事が、無事終了いたしました。皆さまに長らくご迷惑おかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、コミセン運営にご協力いただきましたこととお礼申し上げます。

今後もコミセンをどうぞよろしくお願いたします。



2階 和室の 予約人数を変更します！

5月1日予約受付分より2階和室（はぎ・ふよう）の予約人数を8人から5人に変更いたします。より予約しやすくなりました。

奮ってご利用ください！

ギャラリー開設準備中

本宿コミセンでは、地域の方の作品をご紹介するギャラリーをロビーに開設する準備をしています。

詳細は次号にて、お楽しみに!!
皆さんの素敵な作品を飾ってみませんか？



本宿コミセン祭り 前夜祭 1月5日(土) 6日(日)

今年は今までと違い2日間を1日に短縮し、運営委員も共に楽しもうということで、前夜祭で落語を開催。他には手作りカレー、焼き団子の販売、クイズラリーと、これまでとはひと味違うものにしました。地域の方の参加も650名以上と、幅広い方々に楽しんでいただけたと思います。準備から当日のお手伝い、片付けまで、多くの協力員・利用団体・ボランティアの方々にご協力いただきましたこと、運営委員一同とても感謝しております。ありがとうございました。

5日の前夜祭では
春風亭昇吾さんの落語で大笑い！



バルーンアート
希望のものをササッと作ってくれます



体験コーナー
折り紙でアンパンマンを作りました



オープニング
素敵なお琴の調べ



お団子 あっという間に
売り切れてしまいました



本宿子どもクラブ児童
三中・本宿小生徒作品コーナー



手作りカレーも販売
美味しい！と大好評！



熊本応援グッズ販売
完売しました。

オン・ステージ
日頃の練習の成果を
存分に発揮できました

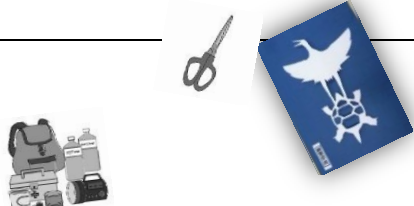


わいわい広場（桜堤移動児童館）

10月26日 参加者111名
ホールいっぱい、子ども達がサッカーゲーム、ダッシュでGO等のゲームで楽しく遊んでいました。工作のモザイクアートも色々と工夫して、それぞれ個性あふれる素敵な作品に仕上げていました。人気の綿あめも好評でした。

講演会 12月18日 参加者78名

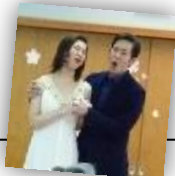
林家今丸師匠をお招きし、日本の伝統芸「紙切り」を披露していただきました。1枚の紙から次々と切り出される「顔」「動物」などに拍手喝采。ワークショップでは、未就学児から高齢者の皆様まで、思い思いの作品にチャレンジしました。



地域フォーラム 1月29日 参加者28名 「災害時避難所設営・運営について」

東部防災会主催

各地域団体の災害時に避難場所で協力できることの話交換し、実際に災害が発生した時、使用出来る防災道具の管理は大丈夫かなど時間まで話は続けました。



春の足音コンサート

3月5日 参加者67名

藤原歌劇団のソプラノ楠野麻衣さん、テノール大西貴浩さん、伴奏者下岡達朗さんによる、愛をテーマにしたコンサート。

素晴らしい歌声と衣装や演出に素敵な午後のひと時でしたと来場者の皆様から大好評でした。



ロコモ予防体操～健康づくり出前講座～

第6回 11月7日 参加者20名

今年度のロコモ予防体操 6月～11月まで月1回6回シリーズで行いました。曜日も工夫して若い人達の参加も増えました。若いうちから体のメンテナンスをしていると、年をとっても元気で過ごせます。来年度も計画していますので是非ご参加ください。



子ども劇場 12月11日 参加者82名

「夢まあるく舎」による人形劇「泣いた赤鬼」、ボードビル「あめふりくまのこ」「ごんべさんの赤ちゃん」を行いました。青鬼君の最後の手紙にジーンとして感動!!親子で心温まるひと時を過ごしました。今年度は2回、夏と冬に開催しました。

来年度も楽しい企画を考えています。



ダンスパーティー 2月5日 参加者21名

あいにくの小雨模様でしたが冬の寒さを吹き飛ばせとばかりにブルース、シルバ、ワルツなどたくさんの曲に合わせて楽しく軽やかにステップを踏む皆さんの熱気であっという間の2時間半でした。最後は恒例の蛍の光で締めくくりました。



折り紙教室 12月21日・2月22日

12月21日に「門松と鶴」、2月22日に「お雛様」を折りました。小物類は講師の先生が作ってくださり、素敵な作品に仕上げ持ち帰られました。次年度も折り紙教室を行いますのでご参加下さい。

第1回は、4月26日10時～「かるがもの親子」を作ります。申し込みは4月1日より窓口で受け付けます。



collabono（こらぼの）コミセン親子ひろば

毎月第1・第3月曜日

本宿コミセンでは、地域で子育て支援に関わってきた人たちの集まりである「さんりんしゃの会」が平成29年1月より運営しています。

「コミセン親子ひろば」で子育ての楽しさ、喜びを分かちあいながら、笑顔いっぱいの時間をすごしています。



ご紹介します

東部防災会



東部防災会

一緒に備えましょう！
『自助・共助・近助』のまちへ

この地域で怖いものは？

地震 雷 火事

混 乱

近未来予想 … 201X年 首都直下地震が発生！
その時、あなたや家族、ご近所はどう対応したでしょうか？

『非常時、人は経験したこと(備え)以上のことはできない』
とされています。東日本大震災で、小中学生が率先避難して生き延びた『釜石の奇跡』。でも、それは奇跡ではなく、正しい教えと訓練を重ねた結果でした。

生徒を救った釜石東中学校の目標 「①自分の命は自分で守る ②助けられる人から助ける人へ」



保護者らと協力 本宿小防災宿泊体験



総合防災訓練(安否確認受付)



まち歩き・防災マップづくり

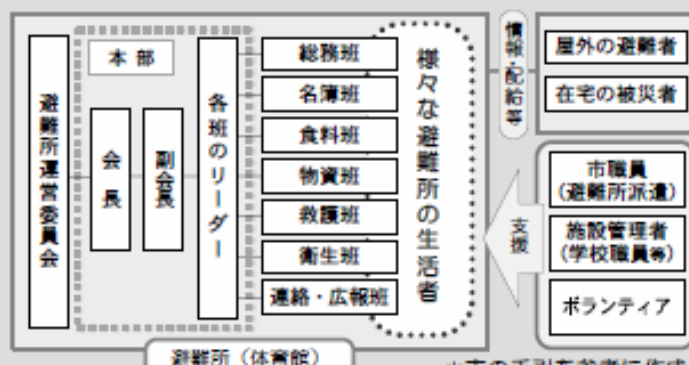
催しは 力をつける**チヤンス**です。子供から大人まで**活用**してください！

☆『地域のつながりもライフライン』顔見知りも増え 安全・安心も広がります ☆

『日常生活 7つの心得』(基本編)

- ① 一番大切な備えは？ → 建物の耐震化と家具等の転倒・落下防止(できることを即実行！)。
- ② 家庭の備蓄は3日分で十分か？ → 1週間分推奨。『回転備蓄』で簡単対応(本宿コミセンに関係紙面があります)
- ③ 地震発生?! 最初にすべきことは？ → まず身を守る。火を消すのはその後で可。
- ④ 揺れがおさまったら避難すべきか？ → 原則、自宅が安全なら自宅にとどまる。避難は、自宅の被害が大きい場合・火災等の危険が迫っている場合に行う。一時集合場所は学校の校庭。避難所(体育館)は安全確認等の後開設(発災から3時間は必要)。その間、避難者は、季節天候等を問わず校庭で待機。
- ⑤ 家を離れる際の注意点は？ → 必ずブレーカーをオフ!『通電火災』防止。余震、落下物に注意!
- ⑥ 一時集合場所に到着したら？ → まず落ち着く、市職員(初動要員:各避難所7名)と防災会に協力を。
- ⑦ 避難所って？ → (下図)避難所の生活者が分担して運営、配給等の機能も担う。地域にあった仕組み作りが課題

避難所運営のイメージ(避難所の生活者で委員会を組織)



一人でも多く 大切なのは協力の輪

▶東部防災会は、東日本大震災の翌年発会、地域団体・コミセン・有志によるボランティア団体で、市の防災課と連携、本宿小と三中の初動(避難所立ち上げまで)啓発活動等を担っています。東部地区は人口約1万5千、避難所2つ、対して会員は20名もいません。

▶「その時にならないと分からない…」それは誰も同じです。でも皆で知識を共有し、「それならできそう」「手伝いますよ～」そんな人が集まれば大きな力になるはず。ご参加・ご協力の声をお待ちしています!!

ご質問等あればお気軽に

三中担当:川島好勝(会長) 0422-22-5916

本宿小担当:半谷守廣(副会長) 090-2766-7220